

短大協発第04048号
令和4年7月14日

会員短期大学
理事長・学長 殿
事務局長 殿
学生支援担当者 殿

日本私立短期大学協会
会長 関口
学生生活委員会
委員長 奥 明



令和4年度「私立短期大学学生生活指導担当者研修会」開催について（通知）

標記の研修会を、別記要領によりオンライン（Zoom）を用いて開催いたします。
学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学の学生支援担当教職員の方々の多数ご参加を賜りたくご通知申し上げます。

※本研修会は、本協会ホームページ（<https://tandai.or.jp/>）より、参加申込書フォームに入力のうえお申し込みください。

参加申込開始日 7月21日（木）13:00

参加申込締切日 8月3日（水）16:00

※先着順に受付け、定員に達し次第、締切前であっても受付を終了します。

令和4年度「私立短期大学学生生活指導担当者研修会」実施要領

主催 一般財団法人私学研修福祉会

協力 日本私立短期大学協会

主題・目的

充実した短期大学生生活の実現に向けて

令和4年度の私立短期大学学生生活指導担当者研修会を会員校の皆様のご協力で開催できますことを、心より御礼申し上げます。

依然続く新型コロナウイルスの拡がりから、昨年度（令和3年度）の当研修会は初の試みとして、1日限りのオンラインによる開催となりました。限られた時間の中、ご不便をおかけした面も多々ございましたが、ご参加の皆様はじめ会員校各位のご理解とご協力を賜りましたこと、重ねて感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から3年を迎えますが、今なお予断を許さない状況にあります。短期大学に学ぶ学生たちと日々マスク越しに接する私たちも、学生たちの学修活動、日常生活や経済的側面、人間関係や心身の健康にわたる制約や苦勞がいつそう多様になっていることを肌身で感じつつ、学生たちの困難や悩みに寄り添い、「ウィズ・コロナ」の支援に奮闘しつづける日々は続いております。その一方で、コロナ禍が学生生活に残した爪痕を抱えつつも、「アフター・コロナ」を見据えた学生支援のあり方を模索するまなざしが芽吹き始めているようにも思われます。

加えて、本年4月より成年年齢が18歳に引き下げられ、短期大学に在籍する学生も法的にはすべて「成年」となります。これにより、学生たちには自らの生きる社会を創り上げていくためのさらなる参画が期待される一方、消費者トラブルやアルバイト契約に関わる問題など、これまでには見られなかった事例も現れはじめており、学生生活の支援にあたってますます多様な目配りや危機介入への取組みが求められています。

今回の研修会では、学生支援担当部署においてある意味恒久的なテーマである充実した短期大学生生活の実現に向けて、講演会では学生支援における今日的な課題について考え実践するための手がかりを見つけていただけたらと考えます。また分科会では、学生支援に関わる日頃の課題やそれぞれの取組みを共有しあい、よりよい支援のための知恵を練り合っていく場となればと思っております。

本年も1日限りのZoom越しでの研修となりますが、有意義な情報交換と対話の機会となりますよう、ご参加をお待ち申し上げます。

実施要領

- 開催日時 令和4年9月21日(水) 10:00～15:30
※当日は9時45分よりアクセスができますので、時間に余裕をもって接続をお願いします。
- 開催方法 オンラインによる開催(オンデマンドを含む)
※参加申込をされた方には、後日研修会参加方法等をメールにてお知らせいたします。
- 参加資格 私立短期大学の学生支援担当教職員の方々
- 参加経費 1人 3,000円
- 定員 120名(1短期大学2名まで)
- 申込期間 令和4年7月21日(木)13:00～8月3日(水)16:00
※先着順に受け付け、定員に達し次第、申込期間内であっても受付を終了します。
- 申込方法等 本協会ホームページ(<https://tandai.or.jp/>)より、参加申込書フォームに入力のうえお申し込みください。申込時に分科会研修の関心の高いテーマ等を入力していただきますので、参加者本人がお申し込みください。

■個人情報の取り扱い

本協会は、個人情報を適切な安全対策のもと管理し、漏洩等の防止に努めます。当該研修会に参加申込みをいただいた「個人情報」を本年度の当研修会の運営に必要な範囲において利用させていただきます。また、法令等に基づき開示する場合を除き、ご本人の同意なく開示・提供はいたしません。

運営委員 (指導員)

奥 明 子	貞静学園短期大学	理事長	〈委員長〉
鈴木 俊 昭	戸板女子短期大学	学生部長	〈副委員長〉
狩 野 武 晃	聖徳大学短期大学部	学生部学生支援課長・保健センター課長	
中 野 都	愛国学園短期大学	家政科教授	
岩 井 幸 博	貞静学園短期大学	保育学科講師	
吉 富 浩 二	東邦音楽短期大学	文京事務室長	
野 中 弘 敏	山梨学院短期大学	専攻科保育専攻科長・教授・学生部長	
大 野 明 子	園田学園女子大学短期大学部	学生支援部学生課長	
多 田 祥 治	武庫川女子大学短期大学部	学生部次長	

(順不同・敬称略)

その他 (お願い)

- (1) 参加申込後、やむを得ず参加者を変更される場合は、本協会事務局担当宛にメールにてご連絡ください。ただし、締切後に変更が生じた場合、分科会研修のテーマの変更には応じられませんので、ご了承ください。また、申込後やむを得ずご欠席の場合も、速やかに本協会事務局担当宛へご連絡ください。
- (2) オンライン研修は Zoom を使用します。Zoom の使用法等については、参加者が事前にご確認のうえ、ご準備願います。Zoom の使用に際して、操作方法等、不明な点があれば事前に事務局 (gakusei@tandai.or.jp) までお問合せください。
なお、分科会研修については、積極的な討議を行うため、顔出しでの参加をお願いいたしておりますので、カメラ付きのパソコンをご用意ください。
- (3) 本研修会の内容は、主催者側で録音・録画させていただきます。なお、参加者による講演、分科会研修、委員校による短大紹介等の録音や録画、撮影は、ご遠慮ください。

研修内容

9月21日(水)

■開会挨拶 日本私立短期大学協会 学生生活委員会委員長

貞静学園短期大学 理事長

奥 明 子

■講演

成年年齢引き下げに伴う短大生の消費者被害防止について

日本貸金業協会

教育研修部消費者啓発課 課長補佐

千 葉 園 子 氏

民法改正により、本年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられました。これに伴い、未成年者取消権を喪失する年齢が早まることから、若年者の消費者被害の増加を懸念する声が少なくありません。若年者の金融リテラシー向上は、喫緊の課題です。こうした状況を踏まえ、教職員の方々にぜひ知っておいてほしい金融トラブル防止のための基礎知識やトラブル事例・防止策等について解説いたします。

日本貸金業協会とは…

日本貸金業協会は、2007年12月に貸金業界の自主規制機関として内閣総理大臣の認可により設立されました。消費者の方々の利益の保護を図るべく、関係行政等と連携し、金融知識の普及・啓発活動に積極的に取り組んでおります。

■分科会研修

次の3つのテーマを中心に討議を進めます。

〈共通テーマ〉

- 1) 心身健康に関わること(合理的配慮、障害種別学生支援、発達障害学生支援、LGBTQ、学生相談、メンタルヘルス支援、保健管理、感染防止支援・指導等)
- 2) 学生生活に関わること(成年年齢引き下げ、経済支援、奨学制度、学生同士の交流会、友達づくり、学生支援のオンライン活用、留学生支援等)
- 3) 危機管理に関わること(保護者対応、クレーム対応、個人情報漏洩対策、SNS関連対応、コンピューターウイルス対策、防災指導、部署間連携等)

*運営の参考とするため、上記の3つのテーマの中から関心の高いテーマを一つ選び、参加申込書フォームにてお知らせください。なお、運営委員会にてグループ分けを行いますので、ご了承ください。

■委員校による短大紹介(オンデマンド動画配信)

各短大の特性を生かした学生生活に関する取組み等をオンデマンド動画にて紹介します。配信時間は研修会当日の12:10から翌日13:00までです。今回紹介する短期大学は、委員校である聖徳大学短期大学部、愛国学園短期大学、東邦音楽短期大学、山梨学院短期大学、園田学園女子大学短期大学部の5校です。

日 程

9月21日(水)

9:45	接続開始・確認	
10:00	開会挨拶・諸連絡	
10:15	講演	
11:15		60分
11:30	諸連絡・休憩	
12:10	分科会研修 (自己紹介等)	40分
13:00	昼食・休憩	
15:30	分科会研修	150分

委員校による短大紹介

※研修会当日の12:10から翌日
13:00まで、オンデマンド配信
します。

参加申込み及び参加費納入方法

「参加申込み」は本協会ホームページ (<https://tandai.or.jp/>) より、参加申込書フォームに入力のうえお申込みください。

「参加費」の納入は銀行振込みにより、一般財団法人私学研修福祉会宛にご送金ください。

1. 参加申込み方法

- (1) 本研修会の参加申込みは、本協会ホームページ>事業活動>学生生活委員会 (<https://tandai.or.jp/category/seikatsu/>) の「令和4年度私立短期大学学生生活指導担当者研修会開催について(通知)」に掲載されている「参加申込書フォーム」に必要事項を入力し、送信してください。お申し込み後、登録メールアドレス宛に登録内容が自動返信されましたら申込完了です。自動返信がない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

※自動返信の「申込受付」メールは、迷惑メールとして認識される可能性もありますので、メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ等もご確認ください。

- (2) 参加者定員を設けているため、先に「参加申込書フォーム」にて申込みの上、参加費納入をお願いします。定員に達していた際は、申込みより先に参加費納入をされていても、受けはできませんので、必ず先に参加申込みをお願いします。

- (3) 参加申込書フォームには、参加費納入確認を円滑に行うため振込み元の「金融機関名・支店名」、「参加費振込日」を入力する項目があります。参加費納入は参加申込み後、8月末日までに参加費納入の手続きをお願いします。

※学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を「2)その他、連絡事項」項目に入力し、「参加費振込日」には振込予定日を入力してください。

- (4) 参加申込み期間は、令和4年7月21日(木)13:00から8月3日(水)16:00までですが、定員に達し次第、受付を終了しますので早めに「参加申込書フォーム」にてお申し込みください。

2. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は1人3,000円です。8月末日までに下記にお振込みください。

銀行名・支店名：三菱UFJ銀行 神田支店

口座の種類・口座番号：普通 1225036

口座名：いっばんざいだんほうじん 一般財団法人 しがくけんしゅうふくしかい 私学研修福祉会 (たんだいくち) (短大口)

- (2) 銀行口座にお振込みの際、「依頼人」欄には短期大学名を明記してください。
※学内の事務手続きの関係で振込み名が法人名等になる場合は、その旨を「2)その他、連絡事項」項目に入力してください。
- (3) 参加者が2名の場合は、参加費は一括してお振込みいただけますが、参加申込みはそれぞれ参加申込書フォームより入力してお申し込みください。
- (4) 日本私立短期大学協会からの領収書は発行いたしません。
- (5) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。振込後に欠席される場合には、研修会終了後、オンデマンド配信の動画が視聴できるURLのみお送りさせていただきます。

本研修会に関する問合せ先：日本私立短期大学協会 事業課
担当：江澤、瀬沼、石田 E-mail: gakusei@tandai.or.jp
TEL 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950